



第153号

発行所 (一社)千葉食品コンビナート 協議会事務局
発行責任者 長谷川 恵
所在地 千葉市美浜区新港 31
TEL 043 (242) 1655

空き缶・タバコ・ゴミの投げ捨てはやめましょう

年頭のご挨拶

(一社)千葉食品コンビナート協議会 会長 加瀬晴久



二〇二三年(令和五年)、新しい年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

皆様には、日頃より千葉食品コンビナート協議会の運営、コロナ禍における活動制限がある中におきましても格段のご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

日本国内はもとより、世界中で未だ新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、感染症発生から早や四年目の新年を迎えました。コロナ禍の不安と併せ経済活動や生活環境に大きな影響を齎しているロシア・ウクライナ戦争の泥沼化、何とも言い難い、新年のスタートを迎えることとなりましたが、この様な状況を乗り越え、また自然災害も少ない、輝かしく健やかな一年、「平穏・平和」であることを先ず祈念申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症、年明け早々に第六波と言われ、まん延防止等重点措置が三十四都道府県に出されるなど厳しい経済及び企業環境と制限された生活行動でのスタートとなりました。春先から夏場の第七波、秋から冬場

にかけての第八波とコロナ禍の影響が引き続き中では有りましたが、ワクチン接種等、感染予防対策を行いながら、ウィズコロナへと舵を切り、漸く人流の回復も徐々に現れ、経済活動は、戻りつつある状況になりました。しかし、半導体不足からくる設備投資や生産活動への影響、食品業界では、穀物相場への急騰、高止まり、コロナ禍による人手の問題、海上運賃の上昇、円安進行が重なり、製品価格への影響、インフレ対応と厳しい状況下での年越しとなりました。

世界に目を向けますとスポーツの祭典、中国にて「北京二〇二二第二十四回冬季オリンピック大会」が二月二日から競技が開始され、二月二十日の閉会式まで約二十日間、各国選手の活躍に歓喜しました。しかしながら、歓喜の余韻が残り、次の三月四日開会式を迎えるはずのパラリンピックを前にした二月二十四日、予想はされていたようですが本格的なウクライナへの侵略戦争を始めたロシア、この戦争の長期化による様々な影響が、経済活動の妨げとなるのが今後においても危惧されるどころです。

国内の出来事を振り返ると参議院選挙が七月十日に実施され、結果はほぼ予想通りとなりましたが、七月八日選挙応援演説中に起きた安倍元総理が銃撃され死亡した痛ましい事件が有りました。何か二〇二二年は、明るい話題が少なかった年のような気が致します。

さて、当協議会におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が引き

継ぐ中ではありましたが、年度始めの四月には、感染症予防対策を徹底し、第二十六回新入社員合同研修会を八社、二十四名の参加を頂き開催致しました。また、理事会についても対面で開催し、総会に付議する議案等の審議を行いました。五月に入り、第四十八回通常総会を五月十六日十六時より、オークラ千葉ホテルにて三年ぶりに対面で開催し、総会後の理事会にて役員理事の互選についてお諮り致しました。ただ、残念ではありましたが総会後の懇親会は中止と致しました。

月が進みますが、九月十月にかけて、野外活動と言う事で感染症予防対策を講じた中で歴史のある第五十三回CFC野球大会が九チームの参加に行われ、結果については四大大会ぶり、実に十四度目、山崎製パン株式会社千葉工場様が優勝を手に入れました。続きまして第九十六回を数えます

CFCゴルフ大会が五組、二十名の参加を頂き、プレー後の表彰式と併せ盛会に行われました。また、十月につきましては、四月に行われた新入社員合同研修会のフォローアップ研修会を七社、二十三名の参加にて開催致しました。十月開催の理事会についても対面で開催し、上期の収支報告及びその他の議案審議が行われました。その中で残念な審議事項となりましたが、第八波と言われておりますコロナ禍の状況を鑑み、二〇二三年(令和五年)、年が明けての新年賀詞交換会、毎年百五十名前後の会員企業、役員皆様の参加を頂く中での当協議会、最大のイベン

トですが、この企画も残念ながら三年連続の中止とさせて頂きました。

昨年同様、この状況下において新型コロナウイルス感染症に関する行政側とのコンタクト、速やかな情報伝達等、またそれに基づく、当協議会の様々な行事の調整等に当たられ、ご尽力いただきました事務局に対しまして厚くお礼申し上げます。

本年の干支「癸卯年」は、これまでの努力が花開き、実り始めること、縁起の良さを表しているようです。先ずは、自身の健康を第一とし、全ての活動の源としましょう。

結びになります。一般社団法人千葉食品コンビナート協議会会員各社は、日本でも有数の食料品の一大供給地、重要な食品関連業界の集合体として地域経済、市民生活はもとより、日本の食を支え担って参りました。本年におきましてもその使命を果たすべく、各社の協調体制の下、活動をして参りたいと思っておりますので引き続き、行政機関との連携とご指導・ご鞭撻を頂く中、会員各社様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

今年一年、会員各社様の益々のご発展と従業員皆様のご健勝、ご多幸を祈念し、新年のご挨拶といたします。



### 年頭のメツセージ

千葉県知事 熊谷 俊人



謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

一般社団法人千葉食品コンビ

ナート協議会の皆様には、日頃より県行政の推進に御理解と御協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や、ウクライナ情勢等を発端とした原油価格・物価の高騰などの影響を大きく受けた年となりました。皆様の不断の御努力に深く敬意を表しますとともに、一年を通じて多大な御協力をいただきましたことに、厚く御礼申し上げます。

一方で、ワクチン接種の進捗などにより、大型イベントの開催や全国旅行支援の再開、「ちばアクアラインマラソン」の四年ぶりの開催など、徐々にではありますが、日常が戻ってきた一年でもありました。

今年、感染拡大防止との両立を図りながら、経済産業活動の回復と更なる活性化にしっかりと取り組んでまいります。

千葉県では、持続可能な社会を次世代へ引き継いでいくため、SDGsの考え方を踏まえた様々な施策を着実に推進します。

「二〇五〇年カーボンニュートラル」に向けて、温室効果ガスの排出量削減のための取組を推進するとともに、イノベーション創出やDXの推進などあらゆる施策を総合的に推進することにより、環境保全と経済成長の好循環を生み出せるよう取り組んでまいります。

今年、千葉県が誕生してから一五〇周年を迎える節目の年です。県民の命とくらしを守るとともに、全ての県民が生きていく価値、働く価値を感じられる「千葉の未来」の創造を目指し尽力してまいりますので、引き続きの御支援、御協力をお願い申し上げます。

結びに、一般社団法人千葉食品コンビナート協議会のますますの御発展と、会員企業の皆様のご健勝、御多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

### 年頭のご挨拶

千葉市長 熊谷 俊一



一般社団法人千葉食品コンビナート協議会の皆様、明けましておめでとうございます。

心新たに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。皆様には日頃より、加瀬会長を中心に一致団結され、豊かで安全な食の安定供給を通じ、市民生活の向上に大きく

貢献いただいておりますこと、さらには、本市経済の振興・発展はもとより、市政各般にわたり多大なるご支援・ご協力を賜っておりますこと、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年、本市は政令指定都市移行三十周年の節目の年を迎えましたが、新型コロナウイルス感染症拡大が長期化する中、感染拡大防止対策との両立を図りながら、経済需要が創出される様々なイベントが開催され、市民の集いや賑わいを取り戻す年でもありました。

四月にはZOZOマリンスタジアムで世界最高峰のアクションスポーツの競技大会「X Games Chiba 二〇二二」が日本で初めて開催され、三日間で延べ四万人の来場者を迎え、世界トップレベルの華麗な技が繰り広げられました。また、八月には本市の夏の風物詩である「幕張ビーチ花火フェスタ(千葉市民花火大会)」が三年ぶりに開催されたほか、十一月から本年三月まで千葉中央公園を中心に、アイススケートリンクやフードラウンジ、イルミネーションなどにより、本市中心市街地の活性化を目指す「YORUMACHI」が開催されております。

一方、経済対策につきましては、原油価格や原材料の急激な物価高騰により影響を受けた多くの事業者を支援するため、臨時的な予算編成を行い、市内事業者が金融機関で融資を受けた際に一定割合を支援金として支給する「緊急特別支援資金融資・支援金制度」を創設したほか、市内中小企業者を対象に最

大三十五万円を給付する「千葉市中小企業者緊急特別支援金」は申請期間を延長して実施するなど、きめ細やかな対応を行ってまいりました。引き続き、市内の事業者に寄り添い、丁寧な支援に取り組んでまいります。

さて、本年は、中長期的な市政運営の基本方針である「千葉市基本計画」がスタートする年です。「みんなが輝く 都市と自然が織りなす・千葉市」の実現を目指し、圏域の中心的な役割を果たしながら、未来のまちづくりに向けた取り組みを進めてまいります。

企業誘致に向けては、市内で不足している産業用地を安定的に供給し、更なる地域経済の活性化を図るべく、本市が事業計画認定を行った鎌取インターチェンジ付近の整備事業「(仮称)ネクストコア千葉生実」など、早期の産業用地創出を進めてまいります。

また、本年春には、幕張新都心地区に新駅「幕張豊砂駅」が開業する予定です。隣の海浜幕張駅における「混雑の緩和」や「交通機能の分散」、新たな回遊性が生まれることによる「利便性の向上」など、幕張新都心地区のさらなる発展・活性化を図ってまいります。

このような中、会員企業の皆様におかれましては、本市の発展には欠かすことの出来ない非常に重要な産業集積エリアにおいて、魅力あるまちづくりにつながるお力添えをいただいておりますこと、誠に心強く存じます。

本市といたしましても、市民の皆様が将来に希望を持てるまちとして、さらに発展していけるよう、市政運営に

全力で取り組むとともに、会員企業の皆様にも万全の作業環境をご提供できるよう努めてまいりますので、本年も引き続き、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、一般社団法人千葉食品コンビナート協議会のますますのご発展と、会員皆さまのご健勝・ご多幸を祈念して、新年のご挨拶いたします。

### 二〇二三年新年賀詞交換会中止

二〇二三年一月二十三日(月)にオークラ千葉ホテルにて新年賀詞交換会を企画しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から三年連続で中止となりました。

相変わらず感染者は増えておりますが、二年前とは状況が変わりウイズコロナと言いますか、感染防止対策を行う中で、少人数での会食や飲食は以前より増えているように感じます。

しかしながら本来の賀詞交換会の主旨としては、立食による会員様同士のご挨拶の場として開催するものであり、現在の状況を鑑みますと大変残念ではあります。開催を見送ることとなりました。三年前は一五〇人近い会員様に出席して頂き、情報交換やお楽しみ抽選会などで皆様に楽しんで頂きました。

来年は例年通りの賀詞交換会が開催されることを祈念し、皆様と明るい笑顔でお会いしたいと思っております。少しでも早くコロナが収束してくれるのを願っております。

## 謹賀新年

令和五年 元旦

会長 加瀬 晴久

副会長 祐源 通延

常務理事 鈴木 巳信

山田 修

飯塚 裕之

白鳥 悟嗣

末川 裕之

尾崎 克俊

益田 典

吉留 宏典

佐々木洋治

川井 光弘

松本喜代司

山崎 章弘

坂野 泰弘

野崎 延明

計量部会長 下田 良一

陸上部会長 山田 啓介

総務部会長 亀井 聡一

用排水部会長 小野 正之

事務局 長谷川 恵

## 臨時総会(書面表決)開催

2023年9月及び12月に臨時総会(書面表決)を開催し、新たに理事2名が選任されました。

退任理事 藤本 正 氏 (新東日本製糖(株)代表取締役会長) 2022年9月辞任

就任理事 佐々木洋治 氏 (新東日本製糖(株)代表取締役社長) 2022年9月21日付就任

退任理事 横川 聰 氏 (千葉県米穀(株)監査役) 2022年12月辞任

就任理事 川井 光弘 氏 (千葉県米穀(株)代表取締役社長) 2022年12月26日付就任

**第二十六回  
新入社員  
フォロワーアップ研修会**

第二十六回CFC新入社員フォロワーアップ研修会を三年振りに二〇二二年十月六日(木)、七日(金)の二日間、千葉市文化センターにおいて開催しました。講師は、今年で二十五年目になります、オフィスプレイズ代表の目賀田美奈子先生です。今回は七社二十三名で実施しました。

今回のフォロワーアップ研修会の目的は、『生き生きと働き続けるために基本を再確認する(VC中心にPDCAを回しホウレンソウを身に着ける)』です。

四月の研修では、「挨拶」「言葉使い」



「電話対応」等が役に立ったとの意見が多く、今回の研修では、「基本の見直し」「簡潔に分かりやすく(報連相)」「社内外のコミュニケーションの取り方」等をしっかり身につけたいとの意見が多く聞かれました。

今回もコミュニケーションの方法(文書のみ、言葉のみ、文書と言葉)を使い分け、何が必要なのかロールプレイ形式で理解を深めて頂きました。

四月の新人研修では、学生から社会人へと意識の切り替えと、社会人基礎力を体現する為に身に着けておくべき好感度五原則『挨拶・身だしなみ・表情・態度・言葉遣い』を中心に習得してもらい、「なぜそれが大切なのか」を説明し意識変革を図る内容の研修をして頂きました。

フォロワー研修では、組織人として協業できる人材になるために、「積極性・

目的意識・一人で抱え込まない(報告・連絡・相談の重要性)」ということを強調して研修して頂きました。特にバーバルコミュニケーション(言葉を使ったコミュニケーションスキル)を磨く時間とし、社会人から組織人へと成長するために、学生との大きな違いを疑似体験から学べるように工夫されています。

新人を信頼したうえでまず自分たちで考えさせ体験させ、自ら問題点を出させたうえで基本の習得へと導いて頂きました。

新入社員研修は、フォロワーアップ研修二日間を修了して初めて「修了書」が授与されます。修了書を手渡された研修生は、四月に比べてより一層成長したように感じました。今回の研修はグループに分かれお互いにコミュニケーションを取りながら、課題を解い



ていく形式の演習でしたが、お昼休みを利用して頑張るチームもあり、その頑張る姿が印象的でした。

来年は新たに後輩が入社し先輩となる皆さん、どうぞ良き先輩として新入社員のお手本となってください。

次回二〇二三年度第二十七回新入社員合同研修会は左記の日程で企画しましたので、是非多くの新入社員の方々に参加して頂きたいと思っております。研修会を通じて他社との交流を持ちCFC会員として同期意識を持って頂ければ幸いです。

人事関係の方には、是非研修風景をご覧になり率直なご意見等を頂き、今後の研修会の活性化につなげていきたいと思っております。

**第二十七回  
新入社員合同研修会**

日程 二〇二三年四月十七日(月)

十八日(火)

九時三十分～十六時三十分

場所 千葉市生涯学習センター

三階 大会議室

千葉市中央区弁天三丁目七番七号

千葉市中央図書館内

TEL 〇四三(三三四) 八二二一

※昨年度の四月研修と同じ会場です。



# 第五十二回 CFC 野球大会

## 野球大会試合結果

千葉食品コンビナート協議会(CFC)の「第五十三回CFC野球大会」は、十月二十三日(日)新港運動公園野球場にて準決勝戦二試合と決勝戦が行なわれ、山崎製パンチームが四大会ぶり十四度目の優勝を飾りました。今年の決勝戦は四度目の優勝を狙う日清製粉チームと敗者復活戦を勝ち抜いてきた山崎製パンチームとの強豪対決となりました。コロナ禍で三年ぶりに開催となった今大会は天気にも恵まれ、また千葉市野球協会の審判員の方々にもご協力いただき、五日間全十四試合、感染対策を実施しながら無事開催することが出来ました。

### 《決勝戦》

日清製粉 100000  
山崎製パン 0071×8

(日) 田岡—佐藤  
(山) 大橋—内山

日清製粉は、初回ヒットと相手エラーで一点を先取。山崎製パンは三回、相手エラーを挟み六本の長短打で大量七点を獲得。四回は光居選手がダメ押しホームランで試合を決めました。大橋投手は日清製粉打線をヒット二本、十奪三振の好投を見せ最優秀選手に選出されました。

準決勝戦で敗れた白鳥製菓チームと



優勝 山崎製パンチーム

日新加工チームが三位となりました。優勝監督は、山崎智也監督(山崎製パン)、最優秀選手は、大橋諒投手(山崎製パン)、打撃賞は、光居大輔選手(山崎製パン)、敢闘賞は林大輔選手(日清製粉)が選出されました。尚、決勝戦の記事は、昨年十一月三十日(水)の千葉日報千葉版(朝刊)に掲載されました。

- 優勝 山崎製パンチーム  
準優勝 日清製粉チーム  
第三位 白鳥製菓チーム  
日新加工チーム



準優勝 日清製粉チーム

### 《準決勝戦》

白鳥製菓 002 000 0  
日清製粉 000 202 ×4

(白) 亀山、三田—大塚  
(日) 中島—竹倉

今回の準決勝戦は本トーナメントを勝ち抜いてきた白鳥製菓と日清製粉の対戦。白鳥製菓は、三回相手エラーと四球を絡めノーヒットで二点を先制。日清製粉は、四回死球を絡めヒット二本で二点を返し、六回五番六番の長短打で二点を追加し試合を決めた。日清製粉の中島は、強力打線の白鳥製菓をヒット四本に抑え決勝戦へ駒を進めた。

日新加工 020 000  
山崎製パン 034 1×8

(十月二十三日 第二試合)

準決勝戦のもう一試合は、前回優勝の日新加工と今回も敗者復活戦を勝ち抜いてきた山崎製パンの対戦。日新加工は、一回二回五回と先頭打者がヒットを放つも二回の二点止まり。山崎製パンは二回相手エラーと四球を絡めノーヒットで三点を返し三回も四球、死球で出た走者をヒットと相手エラーで四点を追加し試合を決めた。日新加工は五本のヒットを打つも打線がつかえず涙の敗退。下剋上の山崎製パンが、決勝進出を決めた。

### 《一回戦》

◎九月二十五日(大会一日目)

※試合会場はすべて新港運動公園野球場

△一回戦(第一試合)

不二製油 300 000  
千葉製粉 044 8×16

(不) 中井—菊池  
(千) 近藤、谷川—茂下

不二製油は初回相手投手の乱調でヒット一本と押し出して三点を先取。しかしながら千葉製粉の強力打線に火が付き二回から四回にかけて三塁打五本、二塁打二本を含むヒット十二本を放ち大量十六点を勝ち取り五回コールド勝ちした。

△一回戦(第二試合)  
白鳥製菓 203 14  
山崎製パン 000 000

(五回コールドゲーム)  
(白) 三田、林崎―柴崎  
(山) 大橋―雪田、内山

白鳥製菓は初回ノーヒットで二点を先取。三回以降もヒット七本が三田、林崎の投手リレーで強敵山崎製パンを零点に抑え五回コールド勝ちした。山崎製パンはヒット五本を放つも打線がつかず無得点に終わった。

△一回戦(第三試合)

新東日本製糖 210 10 4  
日本タンクターミナル 120 11 5

(大会特別規則によるタイブレーク)

(新) 奥村―中添  
(日) 土井―遠藤

新東日本製糖は初回死球とヒット二本で二点を先制。二回以降もヒットと相手エラーで得点を重ねた。対する日本タンクターミナルは四死球、相手エラーとヒット四本で四点を獲得。今大会初の特別ルールにより勝敗を決した。ノーアウト二塁、三塁からどれだけ点数が入るかで勝敗を決めるタイブレークでは、先攻の新東日本製糖が零点、後攻の日本タンクターミナルは、最初の打者がサードゴロを打ちその間に三塁ランナーがホームに生還しサヨナラ勝ちした。

《二回戦》

◎十月二日(大会二日目)

△二回戦(第一試合)

千葉製粉 300 0 3  
日清製粉 343 6 16

(四回時間切れゲーム)  
(千) 谷川―蔵下  
(日) 越川―田岡

千葉製粉は初回相手エラーとヒット二本を繋げ三点を先制。四回にもヒットが続くが得点にはならず。日清製粉は初回相手エラー、死球とヒット二本で三点を返し振り出しに。その後も打線がつかず四回のホームラン二本を含む十一本のヒットを放ち大量十六点を挙げ快勝した。

△第二回戦(第二試合)

日新製糖 000 11 2  
白鳥製菓 104 04 9

(五回コールドゲーム)

(日) 川島、田中―小林  
(白) 三田―大塚

白鳥製菓は、三回四球を絡め三本の長短打で四点を挙げた。日新製糖は五回に三連打で二点を挙げたが、その裏白鳥製菓は四本のヒットを集中し試合を決めた。日新製糖は合計七本のヒットを放つも打線がつかず惜しくも五回コールドゲームとなった。

△第二回戦(第三試合)

日新化工 100 28 11  
日本タンクターミナル 000 00 0

(五回コールドゲーム)

(日新) 三野―押原  
(日本) 土井、豊島、秋山―遠藤

日新化工は四回と五回にホームランを含むヒット六本を放ち大量十点を挙げ圧勝した。日本タンクターミナルは相手投手に十奪三振、散発のヒット三

本に抑えられ残念ながら五回コールド負け。

《敗者復活戦》

◎十月九日(大会三日目)

△敗者復活戦(第一試合)

不二製油 000 000 0  
山崎製パン 000 100 × 1

(不) 中井―菊池  
(山) 山崎―内山

投手戦となった第一試合、山崎製パンは四回に三本のヒットで貴重な一点を先取。不二製油は相手投手にヒット二本に抑えられ八奪三振で惜しくも完封負け。

△敗者復活戦(第二試合)

山崎製パン 202 001 5  
新東日本製糖 020 200 4

(五回タイブレーク)

(山) 山崎、佐野―内山  
(新) 奥村―水上

ダブルヘッターとなった山崎製パンは一回にヒット二本で二点、三回は二死球と相手エラー、ノーヒットで二点を追加。新東日本製糖は二回にヒット二本で二点、同じく四回はノーヒットで二点同点。今大会二試合目のタイブレーク戦、先攻の山崎製パンは三塁ゴロで貴重な一点を獲得。新東日本製糖は残念ながら二試合連続のタイブレーク負け。

△敗者復活戦(第三試合)

千葉製粉対日新製糖は、日新製糖の

棄権により千葉製粉の不戦勝。  
◎十月十六日(大会四日目)

△敗者復活戦(第四試合)

千葉製粉 001 200 3  
日本タンクターミナル 000 020 2

(六回時間切れ)

(千) 谷川―蔵下  
(日) 豊島、秋山―遠藤

千葉製粉は三回ノーヒットで一点先取、四回はヒット二本で効率よく二点追加。日本タンクターミナルは五回相手投手の乱調によりノーヒットで二点を挙げるも、ヒット三本に抑えられ無念の敗退。

△敗者復活戦(決勝戦)

千葉製粉 000 000 0  
山崎製パン 300 30× 6

(六回時間切れゲーム)

(千) 藤田―蔵下  
(山) 大橋―内山

敗者復活戦の決勝は、三年前と同じ千葉製粉対山崎製パン戦。山崎製パンは初回クリーンナップの連続安打で三点先取。四回にも死球を挟み三本の長短打で三点を奪い試合を決めた。千葉製粉は相手投手の好投により十奪三振、ヒット二本に抑えられ無念の完封負け。山崎製パンは敗者復活戦を勝ち本戦トーナメントへ。準決勝の相手は前回優勝の日新化工。



# 第九回CFCゴルフ大会

二〇二二年十月十五日(土) 袖ヶ浦カンツリークラブ袖ヶ浦コースにて、第九十六回CFCゴルフ大会を開催しました。前日迄の天気予報では晴天予報でしたが、朝からどんよりと曇っている中、五組十九名の参加者でスタートしました。天気も徐々に回復し残り数ホールは秋晴れの中、各組とも懇親を深めながらプレーを楽しんで頂きました。今回は三年ぶりにパーティールームにて表彰式を行いました。

小野正之氏(不二製油株)がネット73・6で優勝。準優勝はKYの長谷川恵氏(CFC事務局)。尾崎克俊氏(日清製粉株)がグロス84でベストグロ賞を獲得。その他様々な賞に一喜一憂しても楽しんで頂きました。



表彰式



第96回CFCゴルフ大会

した。ウィズコロナということ、今回は感染対策を行いながら表彰式(懇親会)を開催しましたが、参加者の皆さんはプレーの話や情報交換等、久しぶりに盛り上がった大会となりました。

次回第九十七回ゴルフ大会は、二〇二三年五月二十七日(土) 袖ヶ浦カンツリークラブ新袖コースに会場を移して開催致しますので、皆様奮ってご参加ください。

## 環境美化活動

二〇〇七年四月から食品工業団地内の環境美化を目指し、道路上の「空き缶・タバコ・ごみの投げ捨て」を無くす活動として、毎月第三水曜日の九時から一斉清掃をお願いしています。日頃から会員各社のご協力によりまして活動の成果を上げております。

千葉食品工業団地内の立看板(案内地図、ごみのポイ捨て禁止)を昨年9月にリニューアルし、デザインも好評を頂いております。今後も「捨てない心」で団地内の環境美化活動に皆様のご協力をお願い致します。(陸上部会)

## 編集後記

二〇二二年度を振り返ってみますと相変わらず新型コロナウイルスに振り回されておりますが、コロナ禍の中昨年五月の通常総会でご承認頂きました様々な行事では、春の新社員合同研修会、秋のフォーアアップ研修会、春秋のゴルフ大会、秋の野球大会は感染対策を実施しながら無事に開催することが出来ました。また、通常総会や理事会等の会議も対面で開催することが出来ています。これは二、三年前の感染者数とあまり変わらないのに、ワクチン接種の影響もあります。コロナに関する感覚が慣れてきたのではないかと

と思われれます。ワクチン接種だけでなく早く経口薬も普及しインフルエンザ並みに落ち着いてくれれば、感染対策には注意しつつ賀詞交換会等の多人数での立食パーティもできるのではないかと考えております。早くそんな日が来るのを待ち望んでおります。



**1人ひとりの心掛けで、街を美しく**

**空き缶・タバコ・ごみの投げ捨てはやめましょう**

(一社)千葉食品コンビナート協議会

**毎月第三水曜日 一斉清掃実施**

# 一般社団法人 千葉食品コンビナート協議会 会員一覧

2023年1月1日現在

NO	事業所名	郵便番号	所在地	電話番号
1	オリエンタル酵母工業株式会社千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 8 - 2	043-244-6111
2	株式会社関電工 東関東営業本部 千葉支店	260-8558	千葉市中央区新宿 2 - 1 - 24	043-370-4700
	〃 〃 千葉営業所	261-0002	千葉市美浜区新港 46	043-244-5215
3	関東港業株式会社 千葉営業所	261-0002	千葉市美浜区新港 58 - 2	043-241-1721
4	関東砂糖株式会社 (本社)	104-0033	東京都中央区新川 2 - 9 - 1 新川KHビル4階	03-3555-1900
5	サミット製油株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 38	043-242-3351
6	サミット美浜パワー株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 35	043-238-7997
7	白鳥製菓株式会社 (本社)	261-7128	千葉市美浜区中瀬 2 - 6 - 1 WBGマリブイースト28F	043-307-8977
	〃 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 54	043-242-7631
8	新東日本製糖株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 36	043-242-8641
9	大東製糖株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 44	043-302-3108
10	大有株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 13	043-204-5061
11	千葉共同サイロ株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 16	043-241-1231
12	千葉県米穀株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 10	043-242-6151
13	千葉製粉株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 17	043-241-0111
14	千葉埠頭サイロ株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 17	043-248-2226
15	株式会社ニチレイフーズ	261-0002	千葉市美浜区新港 9	043-248-2107
16	日新製糖株式会社	103-8536	東京都中央区日本橋小網町 14 - 1	03-3668-2422
	〃 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 52	(代) 〃
17	日清製粉株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 8 - 1	043-246-7101
18	一般財団法人 日本穀物検定協会	261-0002	千葉市美浜区新港 60 - 2	043-241-9308
19	日本サイロ株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 3 - 2	043-241-0316
20	日本タンクターミナル株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 2 - 1	043-238-6211
21	日本甜菜製糖株式会社	108-0073	東京都港区三田 3 - 12 - 14 ニッテン三田ビル	03-6414-5522
	〃 千葉物流センター	261-0002	千葉市美浜区新港 30	043-301-7714
22	ニューポート産業株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 50	043-246-5502
23	株式会社ネオテック	261-0002	千葉市美浜区新港 28 - 1	043-247-9101
24	株式会社フロンティア	261-0002	千葉市美浜区新港 42 - 4	043-301-8338
25	古谷乳業株式会社	260-0026	千葉市中央区千葉港 7 - 1	043-241-0331
26	不二製油株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 35 - 1	043-204-3399
27	株式会社美浜フーズ	261-0002	千葉市美浜区新港 12	043-247-1553
28	ミヨシ油脂株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 2 - 5	043-247-3440
29	向島運送株式会社 千葉美浜事業所	261-0002	千葉市美浜区新港 27	043-203-5201
30	山崎製パン株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 22	043-246-7111
31	理研ビタミン株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 56	043-243-1122
	( 計 31 社 )			